

令和5年

恒例

おまたせしました!! 今年はやります!!  
あけましておめでとうございます

全店お買得盛りだくさん値段もぐ〜んとサービス!!

日時 **1月12日(木)** 午前9時30分〜  
午後4時30分まで

＝通行止は午前9時から午後5時まで＝

◎混雑が予測されますので、お車でのおいではできるだけご遠慮下さい。

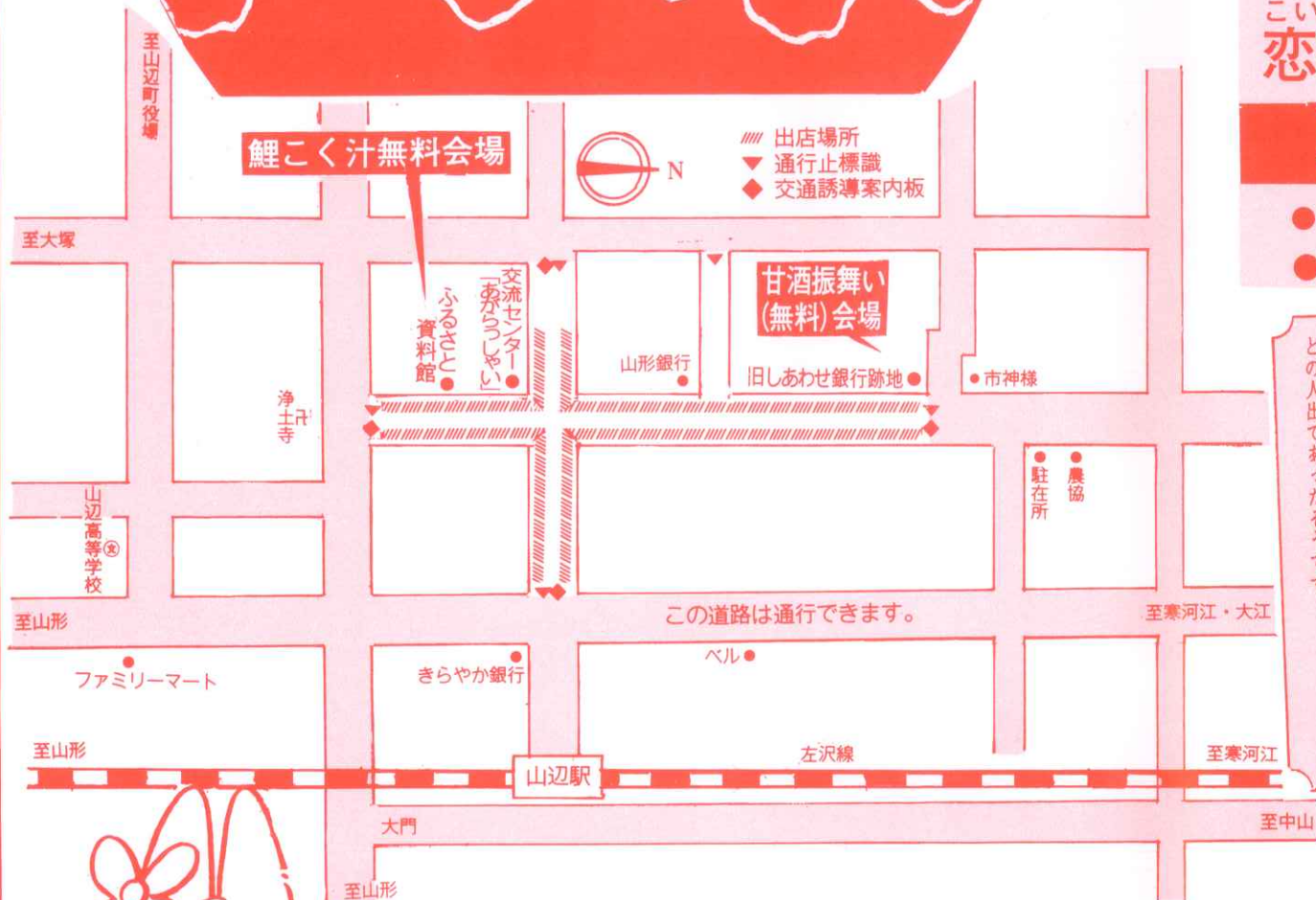
こいこい さと 数に限りがありますので、  
**恋鯉の里** お早めにおいで下さい。

**要害の鯉こく汁**

- 午前11時30分サービス開始!!
- 山辺町ふるさと資料館 駐車場

**●甘酒振舞い**

- 午前9時30分〜  
無くなり次第終了!
- 旧しあわせ銀行跡地



**山辺町の初市**  
山辺町の初市の起りは江戸時代  
まで遡ります。慶長六(一六〇一)  
年、山野辺城主となった山野辺義忠は、山野  
辺城を中心として近世的な城下町を作り上げ  
ました。  
人々の生活を便利にし、城下町を繁栄させ  
るためにいろいろな事業をやっていますが、  
その一つが「市日」の設定による商業の奨励  
です。現在の町から東町にかけての東部の  
大通りに、二、六、九の付く日に場所をすま  
しながら北上して、「市」を毎月九回開きま  
つての通りが記録されています。中心部にな  
る大手町には「市神」を祀り、「市」の安全  
と繁栄を祈りました。  
山形城主最上義光時代に正月十日に山形で  
初市を開くようになりました。周辺の山形盆  
地の村々では重ならないように日を違えて初  
市の日が設定され、山野辺村では山形より二  
日遅い市日の十二日に初市が開かれ、近郷近  
在から多くの人々が集まって賑わいました。  
昭和十年ころの記録では、出店数が百三十  
〜二百店を数え、現在の朝日町、白鷹町や天  
重市等、各地からかなりの商人が参加して  
ました。販売されるのは、野菜・果物が約三  
分の一で、山辺、大寺、血沼、吉野宿、鮎洗  
等から、金物・漆器・肴・雑誌等は山形、その  
他いろいろな品物が並び、町内を通れないほ  
どの人出であったそうです。



◎ご来場の際はマスク着用を  
お願いいたします。

- 共催団体 (順不同)  
本町商店振興会  
山辺町観光協会
- 協賛  
ふるさと資料館  
ふるさと交流センター  
「あがらっしゃい」

旧暦の初市は2月2日(木)です。

